

# Mizuho Daily Market Report

2024/7/25

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.61	153.89	▲1.70	▲2.31
EUR	1.0828	1.0840	▲0.0014	▲0.0099
AUD	0.6598	0.6581	▲0.0034	▲0.0148
SGD	1.3451	1.3434	▲0.0022	+0.0029
CNY	7.2752	7.2635	▲0.0113	+0.0014
MYR	4.6736	4.6720	▲0.0013	+0.0078
THB	36.13	36.17	▲0.05	+0.29
IDR	16223	16215	+5	+115
PHP	58.45	58.44	+0.00	+0.12
INR	83.71	83.72	+0.02	+0.13
VND	25369	25356	▲10	+8

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.284%	+3.3 bp	+12.6 bp
日本(10年)	1.081%	+1.6 bp	+4.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.444%	+0.5 bp	+2.3 bp
オーストラリア(5年)	4.046%	▲1.6 bp	+7.2 bp
シンガポール(5年)	3.011%	▲3.7 bp	+3.7 bp
中国(5年)	1.895%	+0.6 bp	▲7.2 bp
マレーシア(5年)	3.595%	▲0.5 bp	▲0.2 bp
タイ(5年)	2.384%	+0.4 bp	+1.7 bp
インドネシア(5年)	6.844%	▲2.8 bp	+2.0 bp
フィリピン(5年)	6.135%	▲0.3 bp	+3.7 bp
インド(5年)	6.908%	▲1.5 bp	▲2.0 bp
ベトナム(5年)	2.130%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,853.87	▲1.2%	▲3.3%
N225(日本)	39,154.85	▲1.1%	▲4.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,861.87	▲1.1%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,468.59	▲0.2%	▲0.5%
FTSTI(シンガポール)	3,460.82	▲0.0%	▲0.8%
SSEC(中国)	2,901.95	▲0.5%	▲2.1%
SENSEX(インド)	80,148.88	▲0.3%	▲0.7%
JKSE(インドネシア)	7,262.76	▲0.7%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,621.14	▲0.5%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,753.12	+0.0%	+1.0%
SETI(タイ)	1,298.08	▲0.3%	▲1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,238.47	+0.5%	▲2.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	279.75	▲0.2%	▲2.2%
金	2,397.70	▲0.5%	▲2.5%
原油(WTI)	77.59	+0.8%	▲6.3%
銅	8,976.43	▲0.8%	▲5.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.00	—	156.00
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6505	—	0.6880
USD/SGD	1.3310	—	1.3530
USD/CNY	7.2460	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.60	—	37.65
USD/IDR	16000	—	16350
USD/PHP	57.80	—	59.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は155円台後半レベルでオープン。前日の大幅な下落を受けてか、オープン後はやや値を上げ仲値前には156円付近まで上昇するも、その後はポジション調整的な動きを中心とした円買いが進み155円台前半まで下落。その後の買いも一部に留まり、154円台半ばレベルで海外時間に渡った。アジア通貨はまちまちに小幅な動き。

海外市場のドル円は155円台半ばでスタート。前日に続き、来週の日銀金融政策決定会合を意識した円売りポジションの巻き戻しが優勢となり、ドル円は軟調な展開となり、NY時間は154円台前半でオープン。NY午前中に発表された米6月サービス業PMIは予想を上回るも、ドル円は反応薄。その後もダドリー・前NY連銀総裁が「7月FOMCでの利下げが適切」等との発言が伝わる等、米短期金利の低下に伴い、153円台前半まで大幅下落。午後は低調な米5年債の入札結果を受け、米長期金利が上昇する展開を横目に買い戻しが優勢となり154円台に乗せる場面もあったが、終盤に再び失速し、153円台後半でクローズ。

## 【金利】

昨日の米10年金利は上昇。NY午前中は金利低下した一方、午後は材料に欠けるなか原因不明のベアスティープが進行し、前日比+3bp高でクローズ。

## 【予想】

本日のドル円は引き続き上値重い展開を予想。来週の日銀会合を控えた円売りポジションの巻き戻しが円全面高をけん引している状況。一方で、150円が近づくなか調整一巡感が始まる可能性もあり、押し目買いも入りやすいタイミングか。本日は米2QGDP速報値の発表を控えており、市場予想を上回る結果となれば押し目買いに弾みがつくことも視野に入れておきたい。

## 【本日の予定】

(日本) 6月 企業向けサービス価格指数  
(アジア) 2Q 豪 NAB企業信頼感  
(アジア) 7月 ベトナム CPI / 鉱工業生産  
(アジア) 7月 ベトナム 小売売上高 / 貿易収支  
(欧州) 7月 独 IFO企業景況感指数  
(欧州) 7月 英 CBI楽観指数  
(米国) 2Q GDP(速) / GDP価格指数(速)  
(米国) 2Q コアPCE価格指数(速)  
(米国) 6月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)  
(米国) 7月 カサスシティ連銀製造業活動  
(米国) 国債入札(7Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。